

Minami Kyushu University Junior college Syllabus

| シラバス年度 | 2024年度 | 開講キャンパス | 宮崎キャンパス | 開設学科 | 国際教養学科 | | | | |
|------------|---|---------|---------|------|--------|--------|--|------------|---|
| 科目名称 | 面接指導演習 I | | | | 授業形態 | 演習 | | | |
| 科目コード | 590055 | 単位数 | 2単位 | 配当学年 | 1 | 実務経験教員 | | アクティブラーニング | ○ |
| 担当教員名 | 田中 利砂子 | | | | | | | ICT活用 | ○ |
| 授業概要 | <p>大学での学び、そして、編入学試験を受ける際に必要な日本語コミュニケーションとライティングの力を養成する。志望動機書の執筆に向けた準備作業を通して、背景が異なる相手に納得してもらうための話し方・書き方、大学での学習活動等に必要な改まった場面の書きことばの表現の使い方を学ばせる。それと同時に、志望先の情報を整理させ、各自の自己目標を明確化させる。授業では、個人・ペア・グループでの活動を取り入れ、「適切な答えを探す過程で学ぶ」姿勢を身につけられるようにする。</p> | | | | | | | | |
| 関連する科目 | <ul style="list-style-type: none"> ・文章表現の基礎 I ・文章表現の基礎 II ・面接指導演習 II | | | | | | | | |
| 授業の進め方と方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・事前課題による予習に基づいて授業を進める。 ・協働活動を中心に授業を進める。 ・必要に応じて、課題提出やフィードバック等にUniversal Passportのクラスプロファイルを使用する | | | | | | | | |
| 授業計画【第1回】 | 授業の説明、第1課 オリエンテーション この授業で何を学ぶかを知る。 | | | | | | | | |
| 授業計画【第2回】 | 第1課 日本語エクササイズ 大学における学習に必要なことばについて知る。 | | | | | | | | |
| 授業計画【第3回】 | 第2課 自己PR① 自分を伝える 話したい内容を整理し、相手に伝える。 | | | | | | | | |
| 授業計画【第4回】 | 第2課 自己PR① 日本語エクササイズ 文末表現、ねじれ文について学ぶ。 | | | | | | | | |
| 授業計画【第5回】 | 第3課 自己PR② 情報を整理する 志望校の情報を収集し、整理する。 | | | | | | | | |
| 授業計画【第6回】 | 第3課 自己PR② 日本語エクササイズ 名詞と動詞、ねじれ文について学ぶ。 | | | | | | | | |
| 授業計画【第7回】 | 第4課 自己PR③ スピーチの準備をする 整理した情報を使ってスピーチをするための準備をする。 | | | | | | | | |
| 授業計画【第8回】 | 第4課 自己PR③ 日本語エクササイズ 形容詞と副詞、動詞の形について学ぶ。 | | | | | | | | |
| 授業計画【第9回】 | 第5課 自己PR④ スピーチをする、立場を変えて考える スピーチ大会を実施し、発表への質問・コメント・評価を通じて考えを深める。 | | | | | | | | |
| 授業計画【第10回】 | 第6課 自己PR⑤ 志望動機書を読みあう (1) 志望動機書を書き、相互コメントする。 | | | | | | | | |
| 授業計画【第11回】 | 第6課 自己PR⑤ 日本語エクササイズ (1) 接続表現について学ぶ。 | | | | | | | | |
| 授業計画【第12回】 | 第6課 自己PR⑤ 志望動機書を読みあう (2) 第10回の活動をもとに推敲した志望動機書を互いに読み合い、検討する。 | | | | | | | | |
| 授業計画【第13回】 | 第6課 自己PR⑤ 志望動機書を読みあう (3) 第12回に引き続き、推敲した志望動機書を互いに読み合い、検討する。 | | | | | | | | |
| 授業計画【第14回】 | 第6課 自己PR⑤ 日本語エクササイズ (2) ことばの組み合わせについて考え、語彙の質を高める方法を学ぶ。 | | | | | | | | |

| | |
|----------------|---|
| 授業計画 【第15回】 | まとめ 第1回から第14回までの授業の内容を振り返る。 |
| 授業の到達目標 | ① 志望先の情報を整理することで、自己の目標が明確に捉えられるようになる。【態度・志向性】 ② 聞き手や読み手を意識しながら、話したり書いたりできる。【汎用性技能】 ③ 書きことばや改まった場面にふさわしい表現を用いることができる。【汎用性技能】 |
| 学修成果との関連 | 2. 自分の言葉で表現できる能力を有する。 |
| 授業時間外学習【予習】 | 毎回授業の際に次回の内容に基づいた課題を出す。(2時間程度) |
| 授業時間外学習【復習】 | 授業で学んだ内容を振り返り、要点を整理しておくこと。(2時間程度) |
| 課題に対するフィードバック | 課題のフィードバックは、授業時に適宜行う。必要に応じてUniversal Passportのクラスプロフィールも使用する。 |
| 評価方法・基準 | ・積極的な授業態度 : 10点 ・課題 : 30点 ・発表 : 30点 ・志望動機書 : 30点 |
| テキスト | 大島弥生ほか (2012) 『ピアで学ぶ大学生・留学生の日本語コミュニケーション-プレゼンテーションとライティング-』ひつじ書房 |
| 参考書 | 石黒 圭 (2016) 『語彙力を鍛える 量と質を高めるトレーニング』光文社新書 石黒 圭 (2017) 『大人のための言い換え力』NHK出版新書 野林靖夫監修 (2018) 『新版 大学編入・大学院 これで決まり! 志望理由・面接対策』オクムラ書店 |
| 備考 | ※大学編入コースの学生を対象とした授業である。 ※「文章表現の基礎Ⅰ」が履修済み、「文章表現の基礎Ⅱ」が履修済みあるいは履修中であることが本科目履修の条件である。ただし、最終的に単位取得できなかった者は受講を認めない。 |